



品川区精神保健福祉家族会

## かもめ会だより

年明けから年度末にかけて、かもめ会ではイベントがめじろ押しです。2ページ目には施設見学会のお知らせ、また最終ページには話題の新作ドキュメンタリー映画「どうすればよかったか？」の鑑賞代補助（会員対象）のお知らせがございます。インフルエンザ等がはやっていますので体調に気を付けて、皆さまどうぞ良い年をお迎えくださいませ。年明けのかもめ会イベントでお会いしましょう。



### 1 月 8 日（水）第 3 回おしゃべり会のお知らせ

今年最初のイベントは今年度3回目となるおしゃべり会です。当日は、品川区選出の都議会議員さんがお一人お越しになる予定です。お弁当を頂きながらおしゃべりをしましょう。また、会員家族の話を耳を傾けてみましょう。今回は会場の定員の関係で、申込み先着順の24名限定となります。

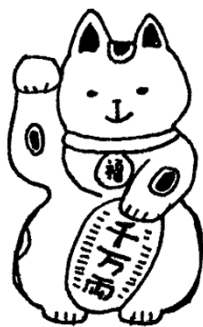
【日時】2025年1月8日（水）11:40～13:00

【会場】五反田文化センター3階 講習和室（西五反田 6-5-1）

【申込】090-6190-6186 / shoda3@east.cts.ne.jp 庄田まで 会員は無料

昼食予約のため事前参加申込が必要です。なるべく2日前までにお電話ください。

※おしゃべり会の後は、徒歩3分の荏原保健センターで下記精神保健家族勉強会が開催されます。



### 1 月精神保健家族勉強会のお知らせ

次回の精神保健家族勉強会（荏原保健センター主催）は1月8日（水）で、テーマは「当事者の話を聞いてみよう」です。講師は精神障害当事者会ポルケの山田悠平さんです。時間は13:30から15:30です。こちらは事前申込制です。参加希望の方は、荏原保健センター（西五反田6-6-6）☎5487-1311までお電話にてお申し込みください。

### かもめ会役員会のお知らせ

1月8日（水）10:30から11:30まで、五反田文化センター3階の講習和室で役員会を行います。議題は1月23日（木）のかもめ会施設見学会のタイムスケジュールの確認、2月18日（火）のかもめ会セミナーの内容確認等です。役員の方はお集まりください。なお、当日10時から同会場でおしゃべり会の会場準備を行いますので、早く来られる方はそちらのお手伝いもお願いいたします。



## 1月23日（木）「かもめ第二工房」等 施設見学会のご案内

今年度1回目の見学先は、品川区西大井の精神障害者対象就労継続支援B型施設「かもめ第二工房」と同ビル上階にある「グループホーム金子山/森前ユニット」です。午前中にかもめ第二工房等を見学したのち、上野の鈴木演芸場へ向かいます。演芸場でお弁当を頂きながら寄席芸能と正月情緒を堪能します。笑いは健康の源です。みんなで楽しく笑って福を呼び込みましょう。

【日時・集合場所】2025年1月23日（木）JR西大井駅改札前 10:40集合

【申込】090-6190-6186 / shoda3@east.cts.ne.jp 庄田まで 会員は無料

参加人数把握のため、なるべく2日前までにお電話ください。



## 2月18日（火）かもめ会セミナー 予告

かもめ会セミナーを開催します。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

【題名】発達障害の特性と対処 ーちょっとした対応でうまくいくコツー

【講師】品川区立発達障害者支援施設ぷらーす成人期支援事業リクト  
公認心理師 平賀 真美先生

【日時】2025年2月18日（火）13:30～15:00

【会場】大井町きゅりあん4階 第一特別講習室（東大井 5-18-1）

【申込】090-6190-6186 / shoda3@east.cts.ne.jp 庄田まで



## 3月12日（水）「げんき品川」施設見学会 予告

今年度2回目となるかもめ会施設見学会は3月12日（水）の午前中に、品川区大崎の「障害者就労支援センター げんき品川」を訪問します。見学後は参加者で昼食を頂きながら感想の共有・意見交換を行います。終了後は荏原保健センターで精神保健家族勉強会（荏原保健センター主催）が開催されます。詳しくは次のかもめ会だより227号をご覧ください。



## 「みんなで泳ごうかもめ会」1月のご案内

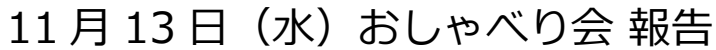
会員のうち主に児童の保護者を対象にした「かもめキッズ」グループでは、今年度は障害児の健やかな成長と体力づくり、また運動不足解消を目的に、区立温水プールの全面貸切を行っています。

1月は以下のとおり曜日・時間が不規則で、2月の実施はありません。3月以降は決まり次第お知らせいたします。キッズ以外のかもめ会会員やご家族も参加可能です。参加は無料ですが、更衣室のコイン式ロッカー使用には10円が必要です（10円は返ってきません）。プールには監視員がおりませんのでご注意ください。またプール使用には水泳帽が必須ですので必ずお持ちください。

【日時】1月10日（金）、16（木）、23日（木）19:20～20:50、31日（金）17:20～18:50

【会場】品川区立豊葉の杜学園温水プール（品川区二葉1-1-2）

【申込】090-6190-6186 / shoda3@east.cts.ne.jp 庄田まで



A simple black and white line drawing of a rabbit. The rabbit is facing left, with its body angled towards the viewer. It has long, upright ears and a single large eye. Its mouth is open, holding a carrot. The rabbit's front legs are extended forward, and its hind legs are visible. The drawing is minimalist, using only outlines.



震災が起こり、家族の勧めで、被災地の人々の前で演奏し、それらの人々からの温かい励ましを受ける中で、心と体を癒す音楽がもつ本来の役割に目覚めました。それは彼自身の健康と精神を変え、それまでの車イス生活から脱却できるまでになりました。何より大きかったのは、音楽と真っ直ぐ向き合い、生き方を大きく変えたことでした。4年前にメジャーデビューし、音楽を通して自らを変え、多くの人々、とりわけ社会の基盤を支えている人々へ思いを馳せ、平和や生きることを励ます演奏家を目指しています。彼の話聞いていて思い出したのは、ベートーベンの「苦悩を通しての歓喜」という言葉でした。私は彼の言葉と生き様に深い感動を覚え、思わず涙が出てしまいました。退場する彼を見て、握手をせずにはいられませんでした。彼の手は柔らかく温かい手でした。(副会長 横田信子)

品川区障害者週間記念のつどい  
～ともに生きる住みよいまちをめざして～

第1部 脳性まひと闘う 式 町 水 晶  
ポップヴァイオリニスト



トーク&ライブ  
心のバリアフリー  
～奏でる癒しの音色～

第2部 障害者団体発表会  
障害者施設自主製品販売  
午後0時15分～午後4時00分

プロフィール

1996年北海道生まれ。  
東日本大震災の被災地に滞在し精華音楽団の一本松と  
松城に所属された児童や家族を再利導して作られた  
「楽遊アソビオン」を所演し、演奏することになる。  
障害者へ向き合いたいの気持ちから、より多くの人に  
歌や音楽を聴いてほしいと、コンサート、音楽課  
演奏会を精力的に行い、2016年メジャーデビュー。  
2021年には東京ドームコンサートで演奏。  
「人々の暮らし、活動する音楽を届けること」を使命に、  
全国各地で活動中。

令和6年 12/7(土) 入場 無料

午後1時～午後4時  
開場：午後0時15分  
定員 先着 800名

手話通訳 録音声  
UDマークによる  
文字表示あり

品川区立総合区民会館  
きゅりあん8階大ホール  
品川区東大井5-18-1

障害者週間の概要

12月3日から12月9日までの一週間を、「障害者週間」です。  
「障害者週間」は、国政の特色として、障害者の生活についての関心  
と理解を高めることに、障害者が社会、経済、文化などの  
あらゆる分野の活動に参加することを促進するため、障害者  
福祉法により定められています。国・都道府県、この期間に  
障害者週間と定められた日の取り組みを全国的に行っており、  
品川区障害者週間記念のつどいもその一つです。

品川区 国にむかひ 品川区障害者支援課 電話 03-5742-6707 FAX 03-3775-2000





## 映画「どうすればよかったか？」鑑賞代の全額補助を行います

かもめ会ではこのたび会員を対象に、話題の新作映画「どうすればよかったか？」鑑賞代の全額補助を行うことと致しました。

12月7日(土)公開の本映画は、統合失調症の姉と家族の20年を追った藤野知明監督・撮影・編集によるドキュメンタリー作品で、近隣では12月20日(金)からキネカ大森で上映されます。

映画代は後日清算しますので、半券もしくはレシート等をお忘れなくお持ちください。対象の方は、「シニア割引」「ハンディキャップ割引」「サービスデー」なども併せてご利用ください。

本作品は12月20日現在で、以下の映画館で上映中です。どの映画館でご覧いただいた分も補助対象です。なお、混雑状況や上映時間、終映予定などは各映画館に直接お尋ねください。

- ・キネカ大森(品川区南大井6-27-25 西友大森店5F、☎03-3762-6000)
  - ・ポレポレ東中野(中野区東中野4-4-1 ポレポレ坐ビル地下、☎03-3371-0088)
  - ・ヒューマンラストシネマ有楽町(千代田区有楽町2-7-1 有楽町イトシア・イトシアプラザ4F、☎03-6259-8608)
  - ・テアトル新宿(新宿区新宿3-14-20 新宿テアトルビル B1F、☎03-3352-1846)
- ※その他、ユーロスペース(12月21日～)、池袋シネマ・ロサ(12月27日～)等でも上映予定

どうすれば  
よかったか？



言いたくない 家族のこと

面倒見がよく優秀な姉に統合失調症の症状が現れた  
父と母は玄園に南京錠をかけ、彼女を閉じ込めた

監督・撮影・編集 藤野知明 脚本 藤野知明・藤野知明 監製 藤野知明・藤野知明 製作 藤野知明・藤野知明 配給 かもめ会 2023年 11月 107分 ドキュメンタリー 12歳以上 かもめ会映画

森直人 映画監督

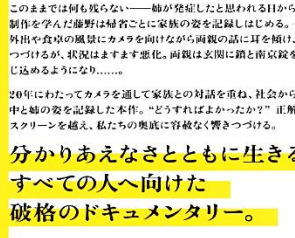
家族という他者との20年にわたる対話の記録

面倒見がよく、絵がうまくて優秀な姉に統合失調症の症状が現れた。父と母は玄園に南京錠をかけ、彼女を閉じ込めた。その判断に疑問を感じた弟の藤野知明(監督)は、両親に説得を試みるも解決には至らず、わだかまりを抱えながら実家を離れた。

このままでは何も残らない——姉が発症したと思われる日から18年後、映像制作を学んだ藤野は帰省ごとに家族の姿を記録し始める。「家としての外出や食卓の風景にカメラを向けながら両親の話を聞き、姉に声をかけつつ、状況はますます悪化。両親は玄園に鎖と南京錠をかけて姉を閉じ込めるようになり……」

20年にわたってカメラを通して家族との対話を重ね、社会から隔たれた家の中と姉の姿を記録した本作。「どうすればよかったか？」正解のない問いはスクリーンを超え、私たちの奥底に響き続ける。

分かりあえなさとともに生きる、  
すべての人へ向けた  
破格のドキュメンタリー。



12.7 土よりロードショー  
全国共通特別鑑賞券 ¥1,500 税込

ポレポレ東中野  
03-3371-0088 polepo@polepo.jp  
ヒューマンラストシネマ有楽町  
03-6259-8608 humanlast@hug.jp

↑映画「どうすればよかったか？」チラシ